

コンプライアンスとリスクマネジメント

▶ コンプライアンス経営の推進 リスクマネジメント

コンプライアンス

10原則

エス・バイ・エルは、コンプライアンス体制の一環として、従業員一人ひとりが特に留意すべき事項を「エス・バイ・エルグループ企業行動憲章」および「エス・バイ・エルコンプライアンス行動規準」として制定しています。これらによって、コンプライアンス重視の行動指針を明示するとともに、社員の行動規準について詳細に記載しています。

エス・バイ・エルグループ企業行動憲章

エス・バイ・エルは、コンプライアンス体制の一環として、従業員一人ひとりが特に留意すべき事項を「エス・バイ・エルグループ企業行動憲章」および「エス・バイ・エルコンプライアンス行動規準」として制定しています。これらによって、コンプライアンス重視の行動指針を明示するとともに、行動規準について詳細に記載しています。

コンプライアンス10原則

1. 人々に生涯を通じて愛着の持てる快適な生活環境を提供します。
2. 環境保全に配慮し、環境と共生できる住まい創りに取り組みます。
3. 公正・透明かつ自由な競争を行い、正しい事業活動を実践します。
4. 社会貢献を通じ、よき企業市民としてステークホルダーとの良好な関係を構築します。
5. 反社会的勢力とは、断固として闘います。
6. 労働災害の絶滅を目指し、より安全な作業環境を整備します。
7. 従業員の人権と労働環境に配慮し、従業員を公正に処遇します。
8. 会社情報の適正管理を図り、適正・タイムリーな開示をし、広く社会とのコミュニケーションを図ります。
9. 知的財産の重要性を認識し、尊重します。
10. 経営トップは、本憲章の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、関係者への周知徹底と社内体制の整備を行うとともに、倫理観の育成に努めます。

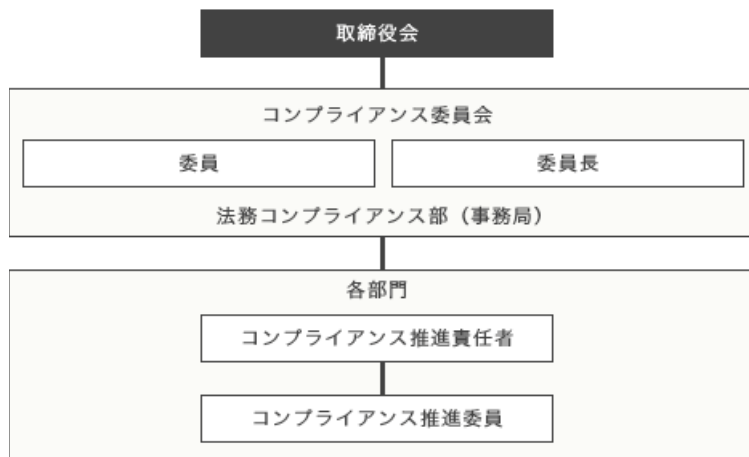
コンプライアンス推進体制

エス・バイ・エルでは、コンプライアンス推進組織を中心に、全従業員がコンプライアンスに対する意識の向上を図っています。組織体制では、コンプライアンスの取組に関する重要事項の決定は取締役会が行うこととし、取締役会の下に「コンプライアンス委員会」を設置しています。

また、部支店長は各所属部門の「コンプライアンス推進責任者」、となり、所管する組織から「コンプライアンス推進委員」を任命します。

「コンプライアンス推進責任者」は、部支店の業務に関連するコンプライアンスリスクへの対応方針を策定します。また、「コンプライアンス推進委員」は、従業員に対する定期的なコンプライアンス勉強会実施やコンプライアンス研修会実施の責任者を務めるとともに、コンプライアンス委員会内にある事務局からの発信情報の伝達・周知徹底、事務局への推進状況の報告などを行っています。

コンプライアンス体制図



62回 | コンプライアンス勉強会



エス・バイ・エルは、部店所ごとに定期的に「コンプライアンス勉強会」を行っており、実務に即したコンプライアンス意識の徹底のため勉強会資料は全て自社資料です。2003年12月からスタートし、累計開催回数も62回（2009年3月末現在）を数えることとなりました。

また、職務階層別・職群別に、それぞれコンプライアンス研修会を開き、それぞれの職務遂行上で必要な教育・研修を定期的に行っています。

エシックス・カード

ヘルプライン窓口

【社内】
本社法務コンプライアンス部（法令違反等に関するもの）
Eメール：help@espeil.com
人事部（セクシャルハラスメント等に関するもの）
Eメール：help@espeil.com 男性窓口
Eメール：help@espeil.com 女性窓口

【社外】
近畿法律事務所
弁護士 藤原 隆 Eメール：shiro@shiro-ryu.com
弁護士 上野 博 Eメール：compliance@espeil.com
住所：〒590-0001 大阪府堺市東区大宮1-1-1
電話：042-882-1111 FAX：042-882-1112

エシックス・カード

もし判断に迷ったら……

- 「それ」は法律に触れないだろうか
- 「それ」はエス・バイ・エルグループ企業行動憲章に合っているだろうか
- 「それ」が正しくないと感じているのにやっていないだろうか
- 「それ」を第三者としてニュースで見たらどう思うだろうか
- 「それ」が見つからなければ大丈夫と思っていないだろうか

エス・バイ・エルグループ

エス・バイ・エルグループ企業行動憲章

エス・バイ・エルコンプライアンス行動規準

法令の遵守	社内ルールの遵守	企業倫理の遵守
-------	----------	---------

- コンプライアンスに反する問題を隠しつづけた結果、不買運動や経営危機に直面することになりかねません。早期に把握して解決する方がリスクははるかに小さく、ひいては会社の利益にもなります。
- あなた自身の行動（上司から命じられる行為も含む）や、他人の行動がコンプライアンス行動規準に反する行為であると感じたとき、あなたが「それ」を通報することは会社の利益になります。
- 匿名の通報は受けできませんが、実名で受付けた後に匿名扱いで調査します。あなたの通報によって「それ」は改善されます。
- あなたは、他人のコンプライアンス違反を通報したことにより社内で不利益を被ることはありません。
- あなた自身のコンプライアンス違反を自発的に通報した場合は、懲戒処分を決めるにあたり考慮されます。
- 違反関係部署への通告は事実関係に留め、通報者探しにつながるような手掛かりは与えません。

エス・バイ・エルは、コンプライアンス・マインドの向上・CSRの推進を図るため、「エシックス・カード」を全従業員に配布、常時携帯を義務付けています。

リスク管理体制

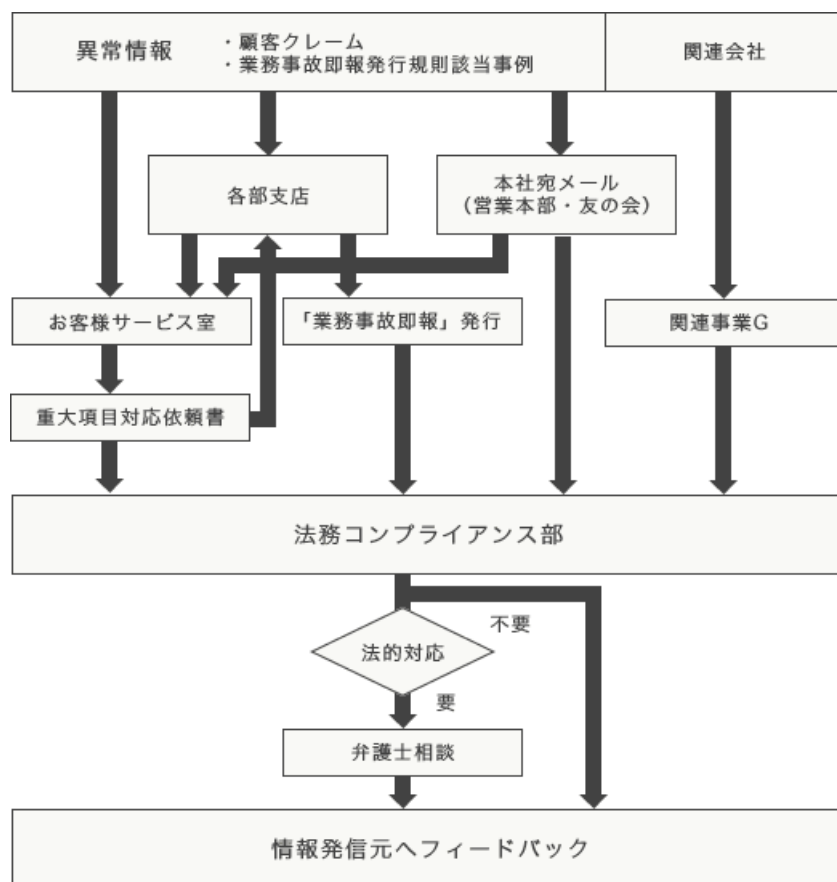
情報共有フロー

各部門において管理するリスクの危険性や具体性が明らかとなった場合に全部門が連携して対処できる、「情報共有フロー」を構築、運用しています。

直面する様々なリスクに対処するため、エス・バイ・エルでは「リスク管理規程」を制定し、リスクマネジメントに関する基本体制を確立しています。同規程において、「災害リスク」「法令違反リスク」など、発生しうるリスクを性質ごとに細かく分類し、それぞれを所管する部門が継続的に管理することで、問題の発生を未然に防ぎ、また発生した場合にも迅速に対処できる体制を整備しました。

業務事故即報

業務リスク情報を迅速に経営陣へ



製品事故報告書

製品リスク情報を迅速に品質管理部門へ

製品リスク情報については、発生箇所からいかに迅速に品質管理部門に情報が伝えられるかが、初期対策に非常に重要です。エス・バイ・エルでは、製品リスクが発覚した段階で、直ちに「製品事故報告書」を作成し品質保証チーム宛に発信する仕組みになっています。

重大項目対応依頼書兼報告書

ご意見・ご指摘を反映

ご入居者アンケート等において重大なリスクを含むであろうご意見、ご指摘についてはお客様サービス室において緊急対応を指示する「重大項目対応依頼書兼報告書」を発行します。対応結果は法務コンプライアンス部、生産技術本部の関連部門に報告されます。

ヘルプラインの設置

不祥事の未然防止

エス・バイ・エルグループの業務に関する法令違反等の不祥事を未然に防止し、さらに、良好な職場秩序を維持することによって、お客様や取引先の信頼を確保し、あらゆる不祥事の早期発見と是正を図ることにより、コンプライアンス経営の強化に努めています。

ヘルプラインの窓口は、社内と社外にそれぞれ設置しており、社内は、本社の人事部と法務コンプライアンス部が担当し、社外は、弁護士が担当しています。